

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成28年7月14日(2016.7.14)

【公開番号】特開2016-101499(P2016-101499A)

【公開日】平成28年6月2日(2016.6.2)

【年通号数】公開・登録公報2016-034

【出願番号】特願2015-229101(P2015-229101)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

【手続補正書】

【提出日】平成28年5月18日(2016.5.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技媒体を用いた遊技を行う遊技機であって、

所定条件の成立に基づいて判定を行う判定手段と、

前記判定手段による判定にて特別の結果が得られたとき、遊技者に利益を付与する利益付与手段と、

前記判定手段の判定結果に基づいて演出を制御する演出制御手段と、

遊技者により操作可能な操作受け部を有する操作手段と、

を備え、

前記演出制御手段は、

特定の演出実行期間にて前記操作受け部に対する操作が行われると、所定の操作対応演出を実行可能な操作対応演出実行手段と、

遊技者による操作を受けること無しに前記操作手段を動作させる動力の付与制御を行う駆動制御手段と、

前記駆動制御手段により前記操作手段が動作する場合に、該操作手段が動作しない場合には行われることのない所定の動作対応演出を実行可能な動作対応演出実行手段と、を有し、

前記駆動制御手段は、前記特定の演出実行期間が到来していないなかで、前記操作手段を動作させる動力の付与制御を行う

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 5】

(解決手段1)

上記目的を達成するために、本発明の遊技機は、

遊技媒体を用いた遊技を行う遊技機であって、

所定条件の成立に基づいて判定を行う判定手段と、

前記判定手段による判定にて特別の結果が得られたとき、遊技者に利益を付与する利益付与手段と、

前記判定手段の判定結果に基づいて演出を制御する演出制御手段と、

遊技者により操作可能な操作受け部を有する操作手段と、

を備え、

前記演出制御手段は、

特定の演出実行期間にて前記操作受け部に対する操作が行われると、所定の操作対応演出を実行可能な操作対応演出実行手段と、

遊技者による操作を受けること無しに前記操作手段を動作させる動力の付与制御を行う駆動制御手段と、

前記駆動制御手段により前記操作手段が動作する場合に、該操作手段が動作しない場合には行われることのない所定の動作対応演出を実行可能な動作対応演出実行手段と、を有し、

前記駆動制御手段は、前記特定の演出実行期間が到来していないなかで、前記操作手段を動作させる動力の付与制御を行うことを特徴とする。

—